

## 感染性胃腸炎にご注意を！！

新型コロナウイルス感染も心配なところですが、校内で、感染性胃腸炎の報告が増えています。**予防法は、石けんでのていねいな手洗いしかありません。**学校でも指導を徹底しておりますが、各ご家庭でも、ご協力をお願いします。

また、ご家族の中で、感染性胃腸炎に感染した方がいる場合は、**ハイターなどの塩素系漂白剤の次亜塩素酸ナトリウムで、トイレなどを消毒してください。**アルコールや、逆性石けんは効果がありません。



### 【特徴】

幅広い年齢層において感染性胃腸炎の原因となるウイルスで、特に冬に多発します。感染力は非常に強く、ごく少量でも人に感染し、腸管内でウイルスが増えます。患者の便やおう吐物には、大量のウイルスが含まれているため、適切な処置が必要です。

### 【感染経路】

- ① 人の便の中のノロウイルスが、下水を経て川から海へ運ばれ、二枚貝に蓄積され、それを十分に加熱しないで食べると感染します。
- ② ノロウイルスに感染した人が、十分に手洗いをせず、ウイルスが手についたまま調理をすると、食品が汚染され、その食品を食べた人が感染します。**(給食前は特に、しっかり石けんで手を洗いましょう！！)**
- ③ ノロウイルスを含む便やおう吐物を処理した後、手についたウイルスや、不適切な処理で残ったウイルスが、口から取り込まれ、感染します。**(トイレの後も、石けんでのていねいな手洗いを忘れずに！！)**

### 【症状】

**感染後、24～48時間**で、下痢、嘔気、嘔吐、腹痛、発熱などの症状が出ます。通常3日以内に回復しますが、**ウイルスは感染してから1週間程度便の中に排泄されます。**

**\* 感染性胃腸炎やおなかの風邪と診断された場合は、学校までご一報ください。症状が治まるまで、自宅で休養してください。**